

紫明幼稚園便り 2020年度1月号

京都市北区小山東大野町83 園長 増井弘子



2021年 令和3年 1月 丑年

1月6日は

始業式！

元気に冬休みを過ごして3学期を迎えるました。

山茶花のお花が満開だ



冬休みに色づいた紅葉

1月7日 たのしかったね！おたのしみかい

みんな楽しく元気にニコニコ笑顔で3学期がすごせますように！

どうぶつオセロゲーム・福笑いや、かるた大会などを それぞれのクラスで 楽しみました。

ことりさん うさぎさん ぱんださん きりんさん みーんな 楽しく
笑顔いっぱい 3学期のはじまりです。

手づくり すごく



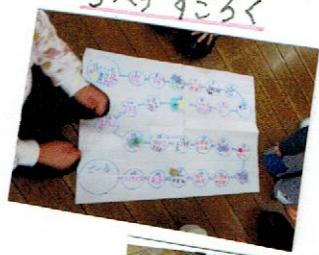
ふくわらい



かるた



ふくわらい



手づくり すごく



手づくり こま



動物 オセロ



まわし



けん玉

冬

寒い日、少しあったかい日、今年はいろいろな日がありますが、子ども達は冬の季節を感じながら楽しく元気に幼稚園生活を送っています。今学期も石鹼手洗いガラガラうがいを子ども達は自らしっかり行っています。1月からも継続して登降園等を工夫し、保育の形も状況に合わせて臨機応変に進めました。

冬の
賀茂川



土手をのぼるの 上手になったよ(こひり)



手づくりビニールたこをあげたり、 いっぱい走ったり(きりん)



レジ袋のたこ

走るヒツッヒ たこがあがるよ(うさぎ)



歩くヒカツコソ音がする
落ち葉のカーペット(ぱんだ)

お庭
では

何度も
氷がいました。



キキラ
とてもきれい！

ひなんくんれん（19日）

毎年、阪神淡路大震災の日1月17日前後に地震に対する避難訓練を行っています。

○泣かないこと。あわてないこと。

○近くにいる先生のお話を良く聞いて行動すること。

○頭を守り 安全な場所で地震がおさまるのを待つこと。

○先生の指示を守ってすみやかに避難すること。等 訓練を通して身につけます。

今回の訓練は予告なしに行いました。朝の遊びが終わって2階や1階それぞれのクラスで活動中に突然地震が起きたという設定で訓練を開始しました。近くにいる先生のお話を聞いて自分の身を守りました。地震がおさまってから庭や玄関に避難。ぱんだ組ときりん組は2階からの避難経路も確認しました。きりん組は避難経路にアクシデントがあったという想定で避難経路を変更したりもしました。慌てることなく速やかに先生の指示に従って非難することができました。ぱんだ組は広域避難場所でもある紫明小学校へ避難しました。（訓練なので紫明小学校正門まで）速やかに並び道路を安全に歩いて非難することができました。靴の履き替えや、指示を的確に聞いて行動すること等 日々の生活習慣がとても大切なことがはっきり現れました。クラスごとに園に戻り担任の先生のお話を聞き、紙芝居による指導をして訓練を終えました。

昨年も自然現象による災害が多く起こっています。今なお厳しい生活を続けられておられる方々がおられます現実があります。様々なところで今尚、復興に力を尽くしておられる方々に、心から敬意を表します。安定した暮らしが一日も早く訪れる事を心より願います。ご家庭でも もし地震がおこったらどうすべきかを家族みんなで話し合っておいていただきますようお願ひいたします。



こりんさんも
しっかり頭巾を
かぶって

さきさんは自分のイクの
座ぶとん頭巾をかぶり
庭へ避難しました。



ぱんださんは紫明小学校へ
安全確認しながら



きりんさんは先生の護導に
したがい速やかに避難
することができました。

冬休み預かり延長保育

コロナウィルス感染拡大防止をしながらの生活。冬休みも少人数での保育を基本に一人一人がしっかりと予防を行いながら楽しく過ごしました。



午前中は、堺花川や植物園や幼稚園でたくさん遊んですごしました。



午後から 小学生は学習タイムも



園児はおひるねや
体を休めてすごす。

もりぐ
節分



はんださんたちは、
各々のオニのイメージを

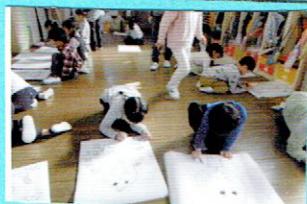


絵の具でぐいぐい描きました。



きんさんは

ひとりひとり
様々な願いや
思いをこめて



和紙に おにを描きました。

